

インマヌエル中目黒キリスト教会
聖日礼拝2007.6.24.

メッセージ

ローマ書連講35

『神の知恵の深さ』

ローマ人への手紙11章25-36節

竿代照夫牧師

聖書朗読

新約聖書

ローマ人への手紙11章25-36節

25 兄弟たち。私はあなたがたに、ぜひこの奥義を知っていただきたい。それは、あなたがたが自分で自分を賢いと思うことがないようにするためです。その奥義とは、イスラエル人の一部がかたくなになったのは異邦人の完成のなる時までであり、

26 こうして、イスラエルはみな救われる、ということです。こう書かれていますとおりで。「救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬虔を取り払う。

27 これこそ、彼らに与えたわたしの契約である。それは、わたしが彼らの罪を取り除く時である。」

28 彼らは、福音によれば、あなたがたのゆえに、神に敵対している者ですが、選びによれば、先祖たちのゆえに、愛されている者なのです。

29 神の賜物と召命とは変わることがありません。

30 ちょうどあなたがたが、かつては神に不従順であったが、今は、彼らの不従順のゆえに、あわれみを受けているのと同様に、

31 彼らも、今は不従順になっていますが、それは、あなたがたの受けたあわれみによって、今や、彼ら自身もあわれみを受けるためなのです。

32 なぜなら、神は、すべての人をあわれもうとして、すべての人を不従順のうちに閉じ込められたからです。

33 ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りがたいことでしょう。

34 なぜなら、だれが主のみこころを知ったのですか。また、だれが主のご計画にあずかったのですか。

35 また、だれが、まず主に与えて報いを受けるのですか。

36 というのは、すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るからです。どうか、この神に、栄光がとこしえにありますように。

アーメン。

メッセージ

ローマ書連講35

『神の知恵の深さ』

ローマ人への手紙11章25-36節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りがたいことでしょう。」

(ローマ11：33)

A. 最終的に、イスラエルは救われる。
(25-32節)

1. イスラエルの救いはミステリー
(25-26節a)

- ・ 奥義＝隠されていて、今明らかにされたもの

- ・ 色々な「奥義」:

「異邦人の救いの奥義」

(コロサイ1:26、27)

「復活の奥義」 (Iコリント15:51)

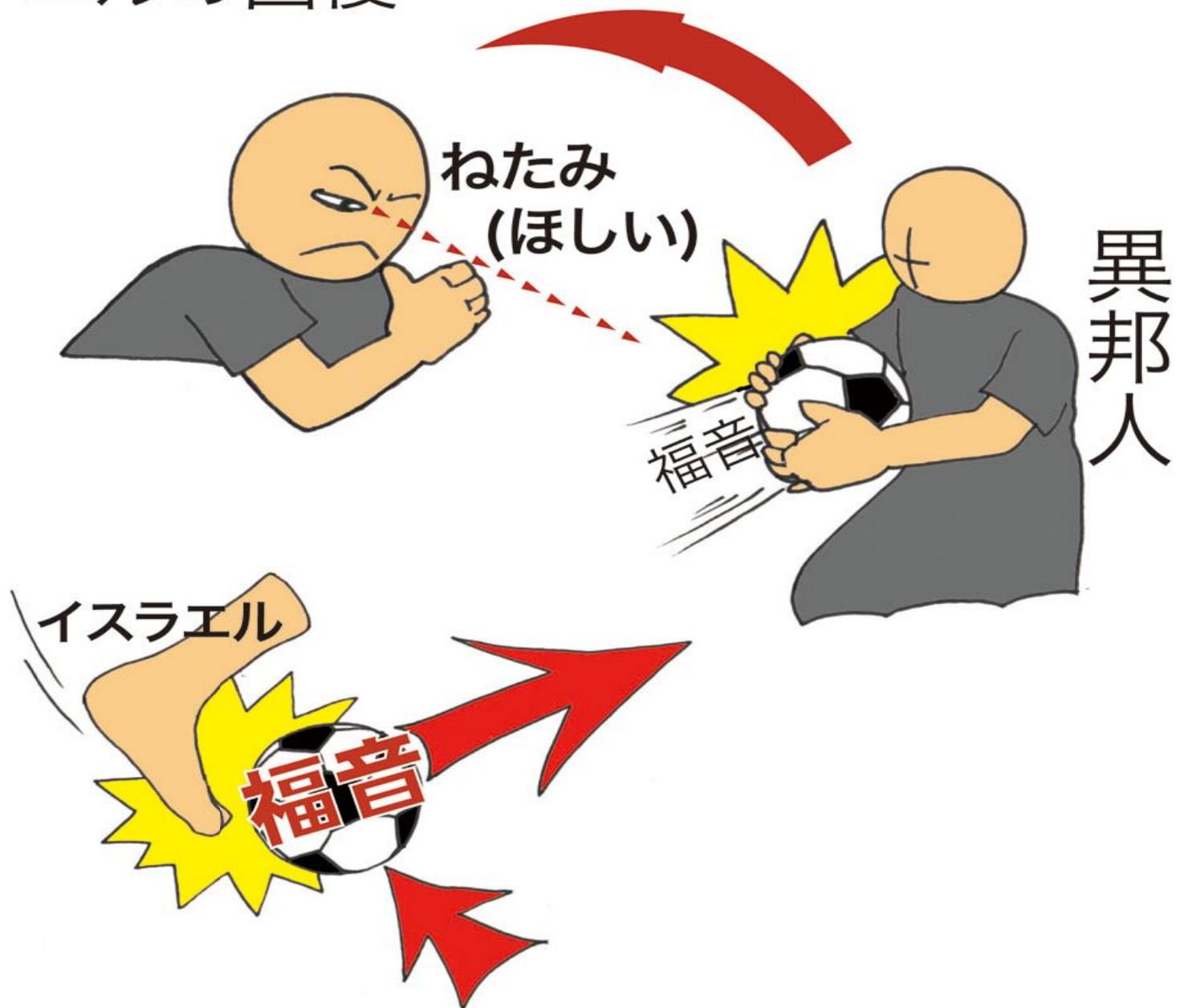
「教会の奥義」 (エペソ5:32)

- ・ 25節の「奥義」

＝「イスラエルの救いに関する奥義」

＝異邦人の救いの完成がユダヤ人の
救いとなって跳ね返る

図1
イスラエルの回復



- イスラエルの頑なさは一時的
VS 彼らの救いは究極的・永続的
- 最終的に「すべてのイスラエル」
が救われる

2. イザヤ書59章の引用 (26節b-27節)

- ・ イスラエルに対する回復の業
- ・ 悔い改めを通しての救い
(イザヤ59：20、21)

3. 福音と選びの違い（28-29節）

- ・福音との関わり：神に対するイスラエル

の敵対関係が異邦人の
もたら
救いを齎した

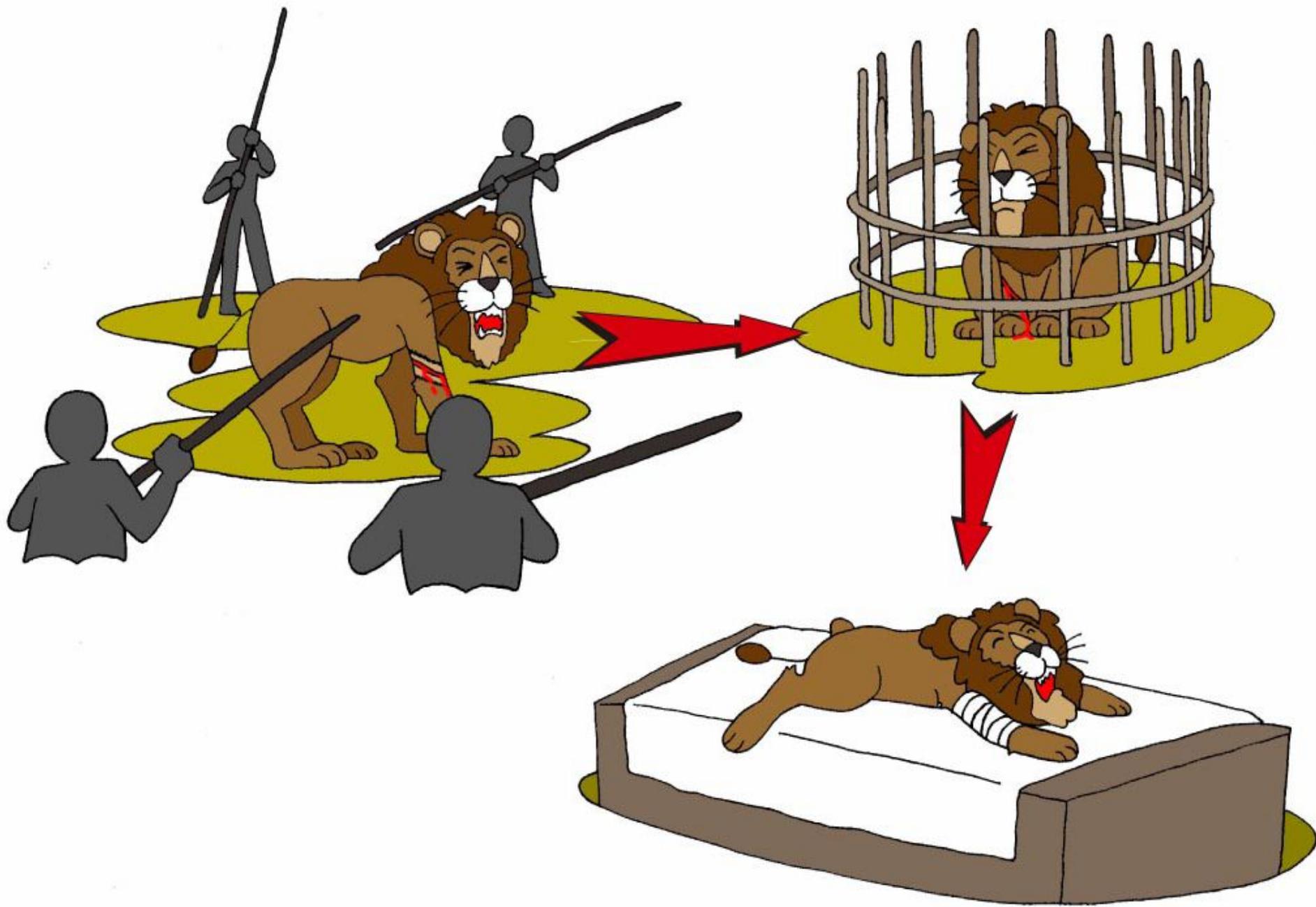
- ・選びとの関わり：イスラエルは、その契約
のゆえに尚愛されている

4. 「不従順」という牢獄が、 憐れみの道を開く(30-32節)

- ・ 不従順と憐れみの関係：
 - ① 不従順だった異邦人も、イスラエルの不従順ゆえに憐れみを受けている
 - ② 今不従順であるイスラエルも、将来は憐れみを受ける。

③すべての人が不従順に閉じ込められたのは、憐れみを受けるためである

- ・ 纏めると：不従順は、神が私たちを憐れむために閉じ込めた「牢獄」



B.測りがたい神の知恵（33-36節）

1. 神の知恵の深さ（33-35節）

- ・ 人には計りがたい神の知恵
- ・ イザヤ40：14とヨブ41：11

2. 神への賛美

- ・ すべてのこと（特に「救い」）は、
神から発し

(from Him, eks autou)

神によって成り

(through Him, di' autou)

神に至る

(unto Him, eis auton)

神

From

unto

through



救い



- ・ 私達は、神のみ業の道筋を見極めることは出来ない。

しかし、

- ・ 神の善に基づく摂理と、それを実現する知恵深さを信じることは出来る。

終わりに：

神に全幅的に委ね切る信仰を持とう